

教材名	1～10をならべよう（いろいろな磁石）		
指導の形態	算数	ねらい	・具体的な操作などの活動を通して、数量や図形に関する初歩的なことを理解する。

【写真】



ドットのシールをはった用紙



サッカーボールの磁石



あひるの磁石



かえるの磁石

指導方法

- ①・・・小さいサイズのホワイトボード、台紙用のドット付き黒画用紙、1～5の数字カード、各種磁石（サッカーボール・あひる・かえる等）を用意する。
- ②・・・机の上にホワイトボードを置き、児童の前には1～5の数字カードを並べる。
- ③・・・ホワイトボードに1～5の台紙を1枚ずつ置き、ドットに合わせて磁石を置かせる。
- ④・・・ドットに合わせて磁石を置き終わったら、「いくつ？」と聞き、対応する数字カードを置かせる。その後、磁石を一つずつ数えて確かめる。
- ⑤・・・1～5までの数を理解できるようになったら、1～10までについて同様に取り組む。

備考

指導のコツ

- ・ 1～5の数の対応が理解できるようになるまでは、教師は児童が正答できるように誘導し、間違わせないようにする。
- ・ 説明や訂正などの声掛けは極力控え、課題に集中できるようにする。